新緑

No113　日本共産党高取支部発行

2025年3月

なんでも相談

子育て・介護・その他困っている事等
気軽にご相談ください。

高取町議会議員
新沢あけみ　TEL 0744-52-4408
メール　an330317@aurora.ocn.ne.jp

令和６年12月議会
新沢あけみ議員の一般質問

1．中川町長再選にあたって、町政運営の基本的考え方と公約実現の見通しと事業拡充について質問しました。これまで、新沢あけみ議員が要望した項目で、令和７年度予算で実現できたことについて報告します。

１８歳までの医療費無償化、窓口負担なしになる！

現在１８歳までの医療費は、窓口で一部負担金５００円のみになっており、負担金５００円をなくすようこれまで提案してきました。町は、「実施には約３００万円から４００万円必要である。」と回答。

３０人学級　実現（町講師２名）！

引き続き、小学校全学年で実施されます。今後、中学校で１クラス３０人を超えた場合教師の増員を要望。

幼・小・中学校給食費無償化継続（国の交付金）！

引き続き、無償化が実施されます。また令和６年度補正予算で、食材費１８０万円が一般会計から補填されました。

主な議案等

▲火葬場の町外者利用料引き上げ案可決

▲「新型コロナウイルスワクチン接種にかかる事故の実態と町幹部の関与について」議会の調査特別委員会調査報告を踏まえ、職員監督の責任を負い、町長２０％、副町長１０％、１年間給料減額する条例案可決

▲旧高取町立育成幼稚園除去工事　５６１０万円で契約・・・工事手法の見直し、最低制限価格の未設定で見積額を減額して入札を実施。（６月議会で予算否決）

▲土地開発公社問題（開発予定であった兵庫地域に関する事件）について

①廃棄物撤去並びに損害賠償事件・・・Ｙ商事に対して、裁判準備手続き中

②不動産強制競売申し立て事件・・・公社は、筒井元町長が関与した事件の弁済金として自宅を競売にかけたところ、筒井氏が弁済金の残額１７１９万４７４円を公社に支払い、事件は終了した。

③請求異議訴訟・・上記の件について手続き中

④廃棄物について、地質土壌調査及び観測井戸設置業務委託・・・契約金額３９０万５０００円予算化、令和６年１２月から調査実施中。

▲明日香村旅館計画新築工事に係る抗議文を明日香村長に提出（排水、土砂搬出等計画の公開と関係自治会への説明と協議を求める）

▲加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の提出可決

あけみ日誌

もう春ですね。新しい事始めました。修行僧の食事の本、素朴な食材にも拘わらず、とてもオシャレで美味しそうと思い買いました。久しぶりにワクワクしながら料理をしています。ところで、最近の米不足、温暖化による野菜の不作、そして農業の担い手不足。将来、必要な食糧が確保できるのか不安に思います。孫たちには、安全で美味しいものをお腹いっぱい食べさせたいと思うのは、皆同じです。日本の農業の将来は、正に私たちの肩にかかっています。

令和６年度新沢あけみ議員の一般質問

３月議会

１．防災について

●高齢者、障害者、妊婦、子どもなど支援が必要な人への体制は整っているのか。

防災士等の専門家やボランティア等、災害時、支援に携われる人を日常的に育成することが必要ではないか。

（答）個別避難計画を作成し体制を整える。自主防災組織、民間、ボランティアの連携、啓発等で担い手をつくる。

●災害用トイレは確保されているのか。

（答）災害用簡易トイレを備蓄しているが、イベント用簡易トイレも必要。汚泥物処理について検討が必要である。

●大震災時、水の確保はできるのか。

浄水場の統合については、見直すべきではないか。

現在、奈良県域水道一本化法定協議会で検討されている案は、自己水の浄水場は生駒と大和郡山を残し、他を廃止し、県水は桜井・御所の浄水場に集中することになっている。奈良県には、桜井浄水場直下の名張断層帯など８ヶ所の断層帯が走っており、災害時、広域にわたる送水管の破損も想定できる。

（答）浄水場維持には費用がかかるため、耐用年数に伴い廃止していく計画。

●本町水道管の耐震化の見通しは。

（答）本町は御所浄水場から受水しており浄水場は耐震完了、町の配水池未、町の管路総延長７８㎞のうち進捗率１０％である。町による整備は難しいため要望していく。

●一本化した場合、災害時の水道復旧において、町の判断でできることは何か。

（答）企業団と応援協定を結び、体制を充実させる。

●法定協議会の議事録、資料等の情報開示、傍聴を求める。

（答）協議会の情報は開示する。

ため池、井戸水の利用について検討を

●火災について

本町でも古い木造家屋が密集している地域が沢山ある。広域にわたる家屋の延焼をどの様にくい止めるのか。

老朽家屋の撤去で空き地を作る、防火水槽を設置する取り組みを。

（答）現在設置されている防火水槽は耐震強度が不足しており、今後の見通しは未定である。延焼を止める特別な手だては難しい。

２．脱炭素社会をめざして住民、団体、企業との協議で具体化を。

（答）町総合戦略で検討する。

６月議会

１．宮塚古墳・墓山古墳、及び周辺の公園整備について

古墳を歴史的文化遺産として継承し、観光資源として活用するだけでなく、市尾・田井ノ庄、兵庫の都市計画法の区域指定による市街化を進めていく上での活用も検討すべきである。子どもから高齢者までの憩いの場、公園として、古墳一体の整備をできないか。

地元要望もあり、これまでの経過と今後の方針についてどう考えるのか。

（答）現在のところ、トイレ・駐車場の設置を予定しているが、公園整備は考えてない。

２．暑さ対策について

小・中学校体育館エアコン設置の見通しについて

学校教育、社会教育、学童保育において、子どもたちの活動を保障し、健康を守るために是非とも必要。当然、災害時にも必要となる。

（答）旧幼稚園舎の撤去後、令和９年度以降に計画を考えている。

３．紙オムツ支給事業について、現在の対象は要介護３以上の非課税世帯。要介護２以上、または課税枠をなくす等、対象者の拡充で介護家族の負担軽減を。

９月議会

●職員の食事や休憩の場を設けることについて

現在、役場の職員は自席で昼食をとっている。労働環境を整える上で、新しい文化センター・リベルテ・保健センター等の一部の部屋を利用できないか。また災害動員の際、職員の待機場所も確保すべきである。

●町の景観・田畑を守ることについて

温暖化による草の成長は著しい。中年・若年層の殆どが草刈り機を操作できないため、草刈りの講習、草刈り隊の養成はできないか。

（答）現在、町内９団体、１４ヶ大字によって、草刈り・里道水路の修繕・景観植物の植栽等の補助事業を実施しており、事業の周知に努める。草刈りは危険を伴う作業なので、草刈り隊の養成は考えてない。また、草が繁茂している土地については、対応を求める文書を発送している。

●物価高騰等による困窮家庭の実態をどの様につかみ、どんな支援をしているのか。

（答）民生委員、区長、社会福祉協議会と連絡調整を行い、実態を把握して、相談・情報提供等の援助をしている。具体的支援策としては、国の新たな施策と併せて、町独自の小中学校準・要保護家庭児童のインフルエンザワクチン費用助成を初めとした様々な事業を実施している。

９月議会の決算審査特別委員会で
各議員が述べた主な意見は次の事項です。

令和５年度に使った税金に　待った！

・職員採用について、技術職の増員、ＩＴ関連職員の配置、地元採用を、集落支援員による増員を検討すること。

・永井氏寄贈品の目録について、専門の鑑定士の協力を得て作成し治すこと。

・事業系一般廃棄物の民間委託で人件費削減をして、必要な所に職員配置を検討すること。

・屎尿処理運搬業務の随意契約について、合い見積もりの業者を厳格に選定すること。

・備品処分について、譲渡先を公平に選定するなど十分な検討を加えること。

・火葬場の町外者利用料について、近隣市町村と比較して低額なため引き上げを検討すること。

・リベルテホールの和室及び応接室の改修設計業務費用について、事前に関係者との協議が不十分で、設計内容、改修費用ともに議会は承認せず、事業が実施されなかったことを今後に活かすこと。